

患者さんの想いに寄り添い、短い時間で結果が出せる

OT アプローチ研修会開催のご案内

謹啓 先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

新年度が間近に迫る中、医療・介護同時改定においては「自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現」の項目の中で、「集中的なりハビリテーションの提供や自宅などへの退院支援機能」が求められ、自宅復帰に向けての「結果が伴うリハビリテーション」の提供が必要となってきている現状があります。こうした現状の中、より短い介入時間でも具体的な結果を出せる実践力が求められています。

また、患者様が短期間で生活環境へ復帰する上でも重要な要素となるのは個人史・家族関係といった生活背景を基に、“その人らしさ”を理解した支援です。そのためには限られた時間のリハビリテーション時間の中においても、我々作業療法士には患者様一人ひとりの希望を聴き、その想いに寄り添い応えられる知識や技術が必要です。

今回のセミナーで学ぶアプローチは、「患者様の動きやすい身体づくりの体験」「疼痛に対するセルフケア指導力」「患者様の活動意欲の向上と行動の変化について」などを実感していただけます。

二日間という短い時間ですが、筋骨格系の評価・アプローチを用いた関わりの基礎から、応用的なセルフケアの実践法、そして OTらしさを感じられる心理学的要素について学んでいく研修会を開催いたします。

是非ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

<OT セミナー>

【日時】平成 30 年 4 月 21 日(土)、22 日(日)

10:00～16:00(昼休憩1時間)

【会場】東京エレクトロンホール宮城 和室 403

(仙台市営地下鉄勾当台公園駅より徒歩 7 分)

【講義内容】

1) 筋骨格系の徒手療法を用いた評価とアプローチの実践方法

- ① 腸腰筋のリリーステクニック
- ② 腓骨頭の調整テクニック
- ③ 肩甲胸郭関節の調整テクニック
- ④ 上腕二頭筋・三頭筋のリリーステクニック

2) 100円ショップで買えるテニスボールを使った疼痛のセルフケア方法の理解

3) 段階的なアプローチによって起こる患者さんの心理的变化に関する学び

【定員】20 名 【受講料】16,200 円(税込み)

【締め切り】平成 30 年 4 月 19 日(木) 【申し込み】右記 QR コードよりお願い致します。

